

令和4年度 永山公民館等利用者懇談会要点録（報告）

- 【開催日時】 令和5年1月21日（土） 午前10時から午前11時20分
【会場】 集会室
【出席者】 学びあい育ちあい推進審議会委員（長島副会長）（細田委員）
永山・関戸公民館長、消費生活センター長、他職員5名
【参加者数】 16人（14団体）

一懇談会次第一

開会挨拶

学びあい育ちあい推進審議会委員紹介・公民館等職員紹介

- 主な議題 1 公民館・消費生活センターからのお知らせ
2 新型コロナウイルス感染症対策について
3 意見交換・交流
4 総括

1 公民館・消費生活センターからのお知らせ

（1）永山公民館からのお知らせ

永山公民館の開館は平成9年4月1日になる。開館してから約25年ということになり、部分的に老朽化が進んでいるところも見受けられる。日常の活動において、不具合がある部分については、随時修繕等をしてなるべく使いやすいようにと心がけている。

（2）令和元年度の意見・要望に対する回答（永山公民館）

○お年寄りや子どもたちの交流の場にもなる将棋等で遊べるスペースを確保してほしい。またそのための将棋セットも用意してほしい。

（回答）

スペースの問題だけでなく、感染症の感染状況等についても考慮し、検討を継続する。

○関戸公民館の和室の座卓が少ないので増やしてほしい。

（回答）

座卓を使用しない活動をされている団体もいる。

和室は収納スペースも少ない部屋のため、現在の数が活動に支障をきたさない数であると思うのでご理解いただきたい。

○調理室の調理器具の汚れが気になる。

（回答）

利用後の報告書に随時気になる点については記入いただき、ご報告ください。職員の方でもその都度確認を行う。

○公民館の印刷機や折り機は便利なのでお勧めしたい。

(回答)

令和2年度、永山公民館に新たな印刷機を導入している。引き続きご利用いただきたい。

○ホールを踊りで使用する際、着替えが必要になる。

ホール控室は土足の部屋のため、着替えの際は着物が汚れてしまう。ホールを使用する時は、和室も併せて予約をしたい。

(回答)

永山公民館の諸室については、3か月前に優先団体を対象に抽選を行っているため、現状、ホール予約時に合わせての予約はお断りしている。着替えについてはホール控室のご利用をお願いしているところであるが、この度頂戴したご意見については、今後の運営の参考とさせていただきます。

(3) 令和元年度の意見・要望に対する回答（関戸公民館）

○少し防音の施設を増やすだけでもいいと思う。大規模改修に合わせて整備しないのか。

(回答)

防音設備は簡単に整備できるものではない。現実的に考えて早期に対応することは難しい状況である。現在は築20年を経過した設備の更新・修繕および特定天井の安全対策工事を目的として実施しており、防音設備対策等のような建物躯体に係る大規模改修については築30年目の改修工事での検討課題となる。

○ホールにある市民ロビーで使えるピアノを1週間に1回程度、自由に奏でることができるストリートピアノとして活用したらどうか。

(回答)

ピアノはフルコン（本番用）とC3（練習用）の2種類あるが、それぞれ本番用・練習用と利用しているため、市民ロビーで定期的に使うことは難しい状況である。

テレビ等で放送しているストリートピアノは、空港や駅等通り過ぎる場所で実施しているもの。

一方、市民ロビーは居場所としての空間であることや聴かせる音楽としてのレベルを保つことができるかも不明であるため、実施は難しいと考える。

(4) 消費生活センターからのお知らせ

※報告事項のみ（質疑等なし）

消費生活センター諸室としては、講座室、調理室、科学室の3つがある。基本的には公民館と一体の運営をしている。何かありましたら、公民館・消費生活センター問わずお申し出いただき、対応させていただきます。公民館とは異なり施設の抽選がないため、2か月前に先着順でのお申込みになる。講座室については、一般的な学習活動等に使うこ

とができる部屋であり、防音設備はないため、大きな音が出る活動は遠慮いただいている。調理室については、調理とその試食を目的としたご使用をお願いしている。初めて調理室を使用される団体については、一度窓口へお申し出いただくようお願いしたい。科学室については、学校の理科室のような設備になっているが、打ち合せなどにもお使いいただける。生け花などのサークルやアンプを使わない楽器練習にもご利用いただいている。

2 新型コロナウイルス感染症対策について

令和2年3月2日～5月28日まで休館していた。(途中で開館したこともあった) その後も20時閉館や21時閉館、17時閉館等、開館状況については様々な状況が起きた。その中でも市民の皆様、団体の皆様が消毒、ソーシャルディスタンスの確保、検温・体調管理などを十分気をつけて頂いていたおかげで、安心安全を担保しながら運営できた。

閉館時間など市の公共施設がどういった方向性で行くかは多摩市のコロナ対策本部で決定される。その対策もコロナの感染拡大状況に応じて二転三転し、運営上戸惑うことも多かった3年だった。皆様方にもご迷惑をおかけした部分もあるかと思うが、ここまで事故もなくやって来られたのは皆様方のご協力あってのことだと感じている。今後も国・都の動向(感染症法上の位置づけを2類相当から5類へ変更するなど)を見据えながら、市として対策を進めていく。対策を行う際には皆様にホームページ、チラシやポスター等でお知らせをし、皆様の協力をいただきながら安心安全な公民館運営をしていきたい。

消毒については、もう不必要だと言われることもあるが、保健所の方から消毒は継続したほうがいいという話をもらっている。また、市の公共施設として、コミュニティーセンターや福祉館などと基本的には同じ対応をしている。

皆さんにも引き続きご協力をいただきながら公民館をご利用いただきたい。

< 1～2 までについて質疑・応答 >

○マスクについて、着用の呼びかけはどの程度行っているのか。

(回答)

距離が確保でき、会話を行わない場合にはマスク着用の必要はない、という厚生労働省の指針に合わせて運用をしている。指針にそぐわない行動をされている方に対しては、あくまでお願いベースにはなるが、着用の呼びかけを行っている。

3 意見交換・交流

○和室の床の間に座卓を置かないでほしい。

座卓が重いので軽量なものに変更してほしい。

(回答)

和室は様々な活動で利用されており、他に設置できる場所がないのが現状である。検討を進める中で、良い場所が見つければ変更していきたいと考えている。

座卓については、今後の買い替えのタイミングで軽量なものへの変更を検討させていただく。

○Wi-Fi 設備の整備をお願いしたい。

(回答)

市の公共施設全体のバランスを見ながら検討中であるため、今しばらくお待ちいただければと思う。

○視聴覚室に洋服を掛けるラックを設置してほしい。

(回答)

近いうちに対応させていただければと思う。

○諸室の抽選がなかなか当選しない、公平に行われているのか。

落選した団体を対象にホールを割引して利用させてもらえないか。

(回答)

抽選はシステム内で自動で行われているので、公平に実施されている。

新型コロナウイルス感染症拡大以前は、利用の直前にホールを予約される団体を対象にお安く利用いただける制度を行っていた。今後同制度を再度利用いただけるようになった際には、積極的にご活用いただければと思う。

○スクリーンの貸し出しについて、予約をさせていただきたい。

スクリーンを軽量なものに更新していただきたい。

スクリーンを下げるための器具の設置もお願いしたい。

公民館が関連する事業について、積極的に要約筆記の活用をお願いしたい。

(回答)

予約できるので、お申し出いただきたい。

軽量なものへの変更については、今後の買い替えのタイミングで検討させていただく。

フック棒についても、設置しているのでご利用いただければと思う。

各事業の性質等に合わせて、活用を検討させていただく。

○当日空いている部屋については、目的外の利用も認めてほしい。

(回答)

当日予約の際でも、目的にあった利用をお願いしている。

○利用料金を安くしてほしい。

(回答)

市内公共施設は「公共施設の使用料設定にあたっての基本方針」に基づき、数年ごとに使用料の見直しを行っている。基本方針に基づき再算定を行うとともに、消費税率の変更などを反映している。今後も多くの方々に公共施設をご利用いただくた

めの大切な財源ですので、ご理解のほどお願いしたい。いただいた使用料は、光熱水費、物品や施設の修繕など、施設の維持管理・運営にかかる経費として使用している。

○サークル活動室の利用時間を長くしてほしい。

(回答)

令和5年から窓口での受付は不要となっておりますが、引き続き概ね2時間程度を目安にご利用をお願いしている。

○ホールの定員について、観客と一緒に歌うような利用についても半数定員を解除してほしい。

(回答)

東京都のガイドラインにおいても、声援等を伴うような活動については収容定員の半数程度での利用が推奨されていることから、引き続きご協力をお願いできればと思う。

○自動ドアから公民館の受付までの導線に点字ブロックの設置をお願いしたい。

(回答)

今後設置に向けて検討を進めさせていただく。

4 総括

学びあい育ちあい推進審議会委員より感想

(1) 貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。学びあい育ちあい推進審議会にも活かしていければと思っている。今後のご意見等ございましたら気軽にお申し出いただければと思う。

(2) 今後の運営について、以下のように感じた。

- ・資料に写真などがあるとより分かりやすい。
- ・意見がスピーディーに反映されるような仕組み（例えば目安箱のような）が実現すると良い。

地元の皆さまの活動が地域や社会で活かされ、皆さま自身も活動を通して豊かになるような、相互に支えあいながら活動していくことの重要性を学ぶことができた。本日はありがとうございます。